

令和4年コウナゴ曳網調査結果 NO.3

令和4年2月4日
福島県水産海洋研究センター

調査方法

- 調査指導船「いわき丸」で2月1日にいわき海域、2月2日に富岡海域にてコウナゴ調査を行いました。
- 調査点は以下のとおりです。
いわき海域：北緯37°00'、東経141°2'～141°6'の2点
富岡海域：北緯37°25'、東経141°5'～141°9'の2点
- 新稚魚ネットで表層を10分間曳網しました。

結果

- いわき海域ではコウナゴは採捕されませんでした。富岡海域では3尾採捕されましたが、低調となっています(図1、図2)。
- 富岡海域で採捕されたコウナゴは全長5.2～6.6mm、平均は6.1mmでした。

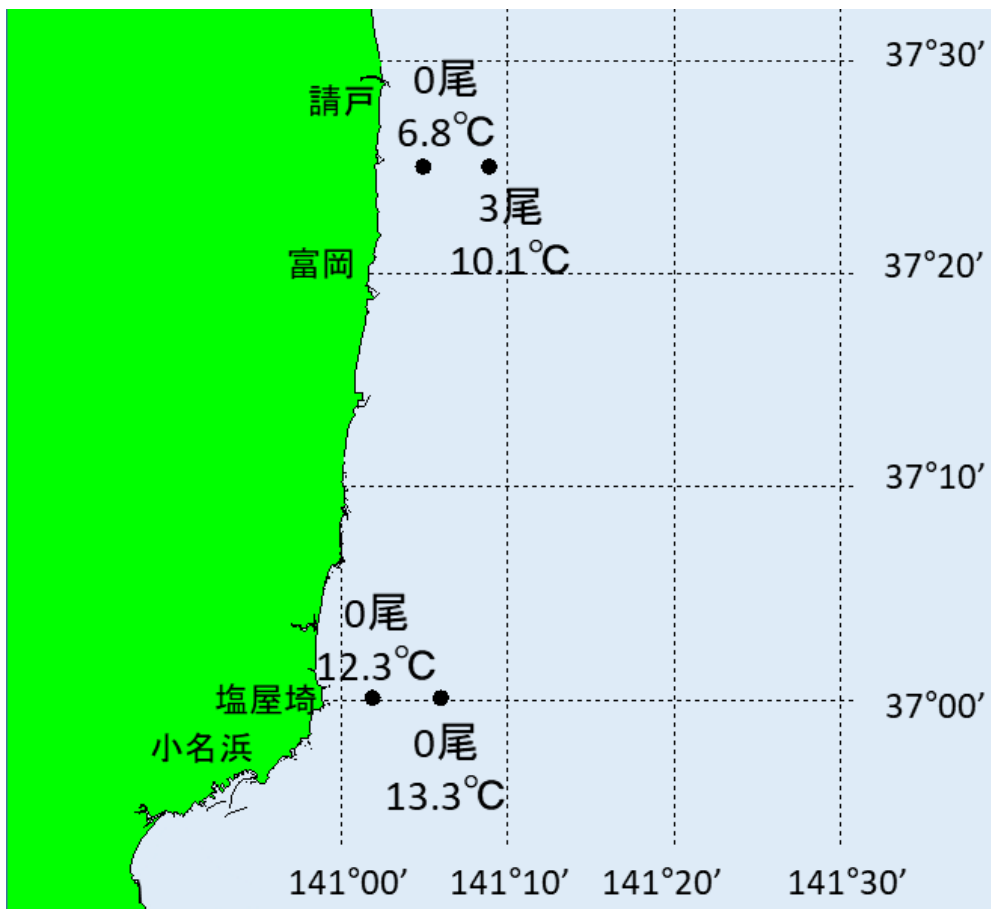


図1 コウナゴ採捕尾数

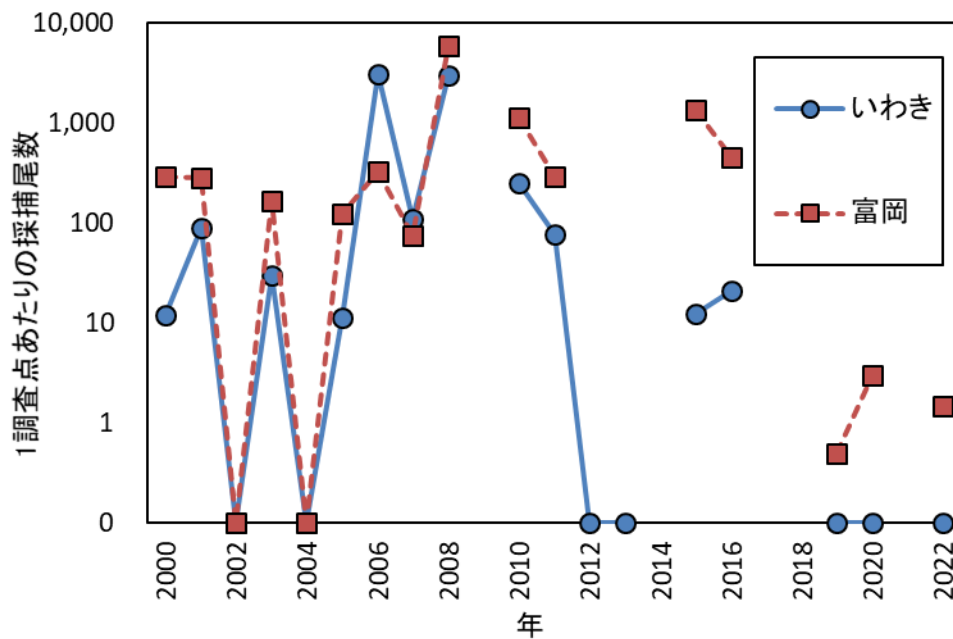


図2 新稚魚ネットによるコウナゴ採捕尾数の年推移（2月）

新稚魚ネットについて

新稚魚ネットの構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、表層を曳網船速2ノット程度で10分間曳網しております。

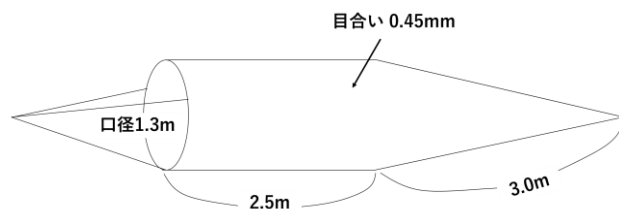


図3 新稚魚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/kounago.html>